

様式第12号（第10条関係）

学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金実績報告書

2025 年 11 月 28 日

NPO 法人
恵庭市市民活動センター運営協議会
理事長 様

住 所 北海道文教大学軽音楽部
申請者 氏 名 清水連
電 話

2025 年 9 月 19 日付特恵活第 30 号で交付決定のあった学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金に係る実績報告について、恵庭市学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第10条の規定により下記のとおり報告します。

記

- 1 協働事業の名称 : 第1回 おとふるフェスティバル
- 2 補助金交付決定額 50,000 円
- 3 補助対象事業の決算額 94,110 円
- 4 実施期間 2025 年 9 月 10 日 から 2025 年 10 月 31 日 まで
- 5 添付書類
 - (1) 学生版まちづくりチャレンジ協働事業報告書（様式第13号）
 - (2) 学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）
 - (3) その他理事長が必要と認める書類



学生版まちづくりチャレンジ協働事業報告書

事業対象団体名	北海道文教大学軽音楽部		
学生版協働事業の名称	第1回 おとふるフェスティバル		
実施期間	2025年9月10日から 2025年10月31日まで	実施場所	花の拠点「はなふる」
事業の目的	恵庭市を音楽で盛り上げ、さらに地域の人々との繋がりを深め、若者の表現の場を広げるとともに、街の魅力発信や、学生自身の成長にも繋げる。		
事業の実施状況	2025年10月5日 花の拠点「はなふる」ガーデンエリアにて 第1回 おとふるフェスティバルを開催 ～11:00 機材運搬・設営 11:00～14:40 バンド演奏（計6組） 14:50～ 機材運搬・撤去作業 18:00 終了・解散 今回はイベント立案から当日まで約一ヶ月というタイトスケジュールにも関わらず、各所からのご協力のおかげで無事終わることができた。若干のトラブルにも迅速に対応でき、北海道文教大学軽音楽部から3バンド、他大学軽音楽部から3バンドの計6バンドが、20～30分の持ち時間内で楽曲を演奏した。天気にも非常に恵まれ、冷え込み始めた秋口にも関わらず、多くの花々がガーデンエリアを彩り、訪れた方々は様々な場所から演奏を楽しんでくれたようで、素晴らしい環境で演奏できたことを、とても嬉しく思う。演奏終了後にはたくさんの拍手や募金へのご協力もいただいた。		
事業による成果・効果	各バンドの個性やスタイルを生かした演奏ができていた。大学生の表現の場として、屋内では得られない感動を覚えた。来訪者の中には足を止めて演奏を聞いてくださる方や、遠くでシートを広げ、ピクニック中に楽しんでくださる方、さらにはステージ前に用意したシートで楽しんでくださる方もいた。天気のおさや風の心地よさは、ガーデンエリアに咲く花々と同じく、恵庭を象徴するものであるため、それら全てが楽しめるイベントになった。		

次年度以降の 事業の見通しと課題	次年度以降の課題としては①予算②スケジュール管理③近隣住民へのイベント周知・チラシ投函が挙げられる。 ① 予算について 第1回 おとふるフェスティバルにおける収支決算は方向書のとおり。赤字運営となった。当初の予算案として提出したクラウドファンディングは、掲載が開始前の審査に時間がかかるという点で実行できなかった。出演料についても、バンド数が少なかった点、社会人バンドにオファーができなかった点などにより、大幅に減額。どちらも事前の準備段階でスケジュールに余裕を持つことで解消する。また来年はキッチンカーなども伴った規模での開催を計画中。 ② スケジュール管理について イベントの原案自体は2025年6月にはすでにあったものの、具体的な行動が始まったのが八月下旬と、初動が遅れたため、当初の予定と差異ができてしまった。次年度はイベント開催時期も含め、3月から立案、アポ取りなどを行い、7月から8月に開催できるように調整を進める。 ③ 近隣住民へのイベント周知・チラシ投函について 今回、スケジュールの関係でフライヤーを恵庭駅掲示板、北海道文教大学学内掲示板のみへの掲示にとどめた。次年度は「はなふる」をはじめとした市の施設や飲食店などにも掲示していただけるよう交渉する。また、近隣の住宅街へのチラシ投函を行い、イベントの周知に加え、開催に際しご理解をいただけるよう努力する。 私たちのビジョンは、おとふるフェスティバルを大きな野外音楽フェスイベントに成長させることです。おとふるフェスティバルは「この恵庭という素晴らしい街を皆さんにもっと知ってほしい。たくさんの人に美しい環境で音楽を楽しんでもらいたい。」という思いで始まりました。魅力を伝える場として、音楽を楽しむ場として、表現を諦めない場として、このイベントが次年度以降も続いていくよう、努力します。
-----------------------------	---

学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書

1 収 入

(単位：円)

項 目	金 額		備 考
	予算	決算	
補助金	50,000	50,000	恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金
出演参加料	50,000	15,000	学生バンド 3組×5000
クラウドファンディング	50,000	0	実施せず
募金	0	11,175	
自己負担	0	17,935	軽音楽部で負担
合 計	150,000	94,110	

2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額		備 考
	予算	決算	
会場費	10,000	150	会議会場
消耗品	10,000	2,500	シール・ポップ作成費
機材レンタル費	90,000	53,150	機材レンタル費 50,000 テント・椅子・テーブル 3,150
音響オペレート費	20,000	20,000	
車両費	10,000	13,310	レンタカー
装飾費	10,000	5,000	デザイン料
合 計	150,000	94,110	

備考）領収書の写しを添付してください。

